

大接戦か!? 輝け 154の星



5月22日(月)。運動会の予行練習を実施しました。何と五つの団体種目中、三種目で大接戦となりました。本番も激戦が予想されます。低・中・高の表現種目(ダンス)も、見事な仕上がりを見せています。予行練習は、6年生を中心とした児童の係活動の貴重な練習の場でもあります。4年生も初めての係活動とは思えないほどの頼もしさを見せています【写真】。「勇気のつばさで 勝利をつかみ取れ 154の星」をスローガンに掲げ、コロナ禍からの復活の試みもちりばめて、令和5年度の運動会、いよいよ今週末に開催です。

復活の試み



密を避けるため、フィールドを横一列に一直線で走っていた徒競走。トラック周回に復活させました。競り合いの迫力、ゴールめざし全力で走り切る姿がまぶしい。

学年ブロック団体種目。昨年度からの高学年の「綱引き」に加えて、低学年は「玉入れ」(プラス親子競技として)、中学年は「タイフーン」で、復活です。

表現種目(ダンス)



低学年「二小はダンスホール!?」、中学年「Mela! Mela!」、高学年「茎崎第二 南中ソーラン」。今年度は来賓の皆様も招待しています。保護者の皆様とともに大勢の観客を前に、さらに迫力あるパフォーマンスが期待されます。

令和4年度版

大玉を巨大化

大接戦

紅白対抗リレーは、アンカーまで4人の代表選手が写真の枠に入るほどの大激戦。玉の数を競う1・2年の玉入れは、1回戦こそ赤組が勝ちましたが、2回戦引分け、3回戦も引き分け。

大玉送しも1回戦は赤。2・3回戦で白が連勝し、白の逆転勝ち。3回戦は0.5秒の僅差。歓喜する白組。

令和5年度版

